



eエンターテインメント

カードの向こうに透けて見えるアナザワールド。1枚ではおぼろげながらも、集めるほどに陰影を深め、僕らを冒険へと誘う。本来、トレーディングカードとは、日々の生活に汲々とする大人のためのトリップチケットなのだ。だが、実際に始めるとなると、手間はかかるし、仲間もない。その壁は結構高いようだ。そこで、手軽に楽しめるのがTVゲーム。カードの魅力はそのままで、さらにゲームとしてアレンジされたタイトルが、この夏登場する。

まずは本家本元、全世界でもっとも楽しめるというトレーディングカード「マジック・ザ・ギャザリング」。ファンタジックなイラストは優美でコレクション性が高いうえに、分厚いゲーム性も併せ持つ。その特徴は、TVゲームになってもそのまま。しかも、チュートリアルがついて、ルールもじっくりと覚えられ、という点が初心者には嬉しい。「マジック」に興味はあるけど難しそう、と思って躊躇していた人には特にオススメだろう。さて、本家「マジック」に勝るとも劣らない魅力的な世界をつくり出しているのが「カルドセプト」シリーズ。多種多

ドリキヤスでほぼ同時期発売に嬉しい悲鳴!! 名作カードゲーム& ボードゲーム踏み!

『モノポリー』や『遊戯王』を例にとらずとも、優れたボードゲーム、カードゲームは幅広い層の心をつかむ。ここに揃ったのはどれも『名作』の誉れ高きものばかり。いっそ全部買っちゃまえ!?

TVカードゲームの王様の存在。 今回のキモは「通信対応」 カルドセプト セカンド

(DC/メディアファクトリー/6800円)



ゲームシステムはそのままに、思考ルーチンと遊びやすさを強化。今回はハード特性を生かしネットワーク対応。通信対戦や他人が作ったAIのダウンロードなどが可能となったほか、追加マップや追加カードのデータ配信が予定されている。カードの種類は450種類以上へと増加した

多彩な能力を持つカードを組み合わせて戦うカードゲームの要素に、モノポリー型のボードゲームをうまくプラスした作品。土地の独占を目指してクリチャーを召喚し、攻防を繰り返す。この「セカンド」では、カードの種類が大幅に増加。美麗な(時にはシャレが効いている)カードの数々が画面の中のものではないのが本気で残念に思えてくる。今回は通信対戦も可能になり、ますます「カルドセプトの世界」が深くなった。

「カルドセプト」とは逆に、ボードゲームをベースに、カードゲーム要素を入れたスタイルの作品が「ガイアマスター」。自分の土地に止まった他プレイヤーから税金を徴収する、こちらもモノポリータイプのゲームだ。カードは主に武器カードとイベントカード。土地を巡るカードバトルはお手軽ながらも読み合いが熱い。お気に入りの武器カードは経験値によって鍛えることもできる。さらに、ボードゲームの常識をくつがえし、ランダムで土地がもらえる、通行料を踏み倒せるなど、キャラごとに異なるほどの特徴があるのも、独特の面白さといえる。このあたりはやはり、アクションゲームにキャラ別特性という発想を持ち込んだ「ストII」のCapcomならでだろう。キャラの特性や持っている武器カードをもとに戦略を練るのが楽しいタイトルだ。

web連載 / <http://spa.fusosha.co.jp/e-enter/>

日記連載 / 渡辺浩武の「日々はコージ中」&インタビュー / 『不思議のダンジョン 風来のシレンGB2～砂漠の魔城～』

WIZARDS OF THE COAST and Magic: The Gathering are the trademarks of Wizards of the Coast, Inc. All trademarks, including character names and their distinctive likenesses, the mana and tap symbols, and the pentagon of colors, are property of Wizards of the Coast, Inc. © 1993-2000 Wizards, Copyright 2001 Omiya Soft. (Supported by Marigu)
© CAPCOM CO., LTD. 2000, 2001. ALL RIGHTS RESERVED. © 2001 Sony Computer Entertainment © 2001 Victor Interactive Software © 2001 Chunsoft / オズやまこういち

webSPA | 連動企画 game creator's interview

(要約版)



不思議のダンジョン
風来のシレンGB2～砂漠の魔城～
(GB/チュンソフト/4500円/7月19日発売)

長畑成一郎 ★チュンソフト企画室室長

上級者にも初心者にも親しみやすい「シレン」です

制作期間はかなり長かったそうですね。

GBソフトとしては異例だと思うんですが、実質2年かかっています。そうこうしているうちに、GBアドバンスが出てしまっていて(笑)。幸いなことに下位互換でしたので、GBアドバンスでも遊んでもらえることが唯一の心の支えですね。

本作品の特徴はなんですか?

最大のウリは「風来救助隊」という名の「お助けシステム」です。「シレン」シリーズは、死んでしまうとレベル1からやり直し、というシビアなゲーム性が大前提にあるんですが、今回は通信ケーブルやパスワードを使って、別の人に「救出」してもらえます。間口を広げるという意図もあるんですが、要は上級者の方が初級者を指南してほしいんです。そうすることで初級者でも存分に楽しんでいただけますし、上達も早い。そして上級者の方は大活躍できるという(笑)。パスワードならケータイのメールなどでやり取りできますからGBどうしをつなぐ必要もありません。

今回も作り込まれていますね。

グラフィック面ではGBの性能を極限まで引き

出しました。またゲーム部分とストーリー部分の融合に力を注ぎましたので、ゲームの世界に没頭できると思います。携帯ゲームの手軽さと、懐の深いゲーム性の両面で楽しめますので、初心者でもストレスなく進められると思います。もちろん、シリーズ1、2を争う難しいダンジョンも入れていますので、古からのファンの方もご安心を(笑)

このインタビュの「全文」はwebSPAへ!
<http://spa.fusosha.co.jp/e-enter/>



ビホザル2001

前作と違って制限時間があるために、時間オーバー後は一発でも敵からダメージを喰らえば即アウトとなってしまいます。パンツを集めすぎると行動が鈍くなるので、転送機まで戻らなければならぬといったゲーム性が巧い(PS2/SCE/5800円/発売中)



牧場物語3 ～ハートに火をつけて～

期間は1年間で、エンディングは9つある。牧場に住む人々とのコミュニケーションなどによって100種類以上のイベントが用意されている(PS2/ビクターインタラクティブソフトウェア/6800円/発売中)

new game TVゲームが導く 「素晴らしき弛緩」の妙味

文/松谷創一郎

ノンキののんきな香気。それは、TVゲームが提供してくれる「素晴らしき弛緩」だ。緊張感がなく、だらしない、けれど、とても幸せなひとときは、我々の人生をより良くする絶対要件だ。

たどれば、「ビホザル2001」。これは一昨年発売された「サルゲッチュ」の続編だが、設定はそのままにゲーム性が変化した。前作がサルを網で捕獲、つまりサルそのものを

「ゲット」していたのに対し、今回の目標は、サルを「パンツ」掃除機「スゲッチャー」を使い、ワラワラとフィールドを走り回るサルどもを追って、パンツを集めるためのストーリーもあるが、それは大義名分みたいなもので、とにかくノンキにパンツを吸いまくる。「パンツをはいたサル(このセンスも嬉しい)」のコミカルな動きも相まって、我々は

気楽に常軌を逸していく。

そしてたとえば「牧場物語3」。牧場でのコントリビューを送るこの定番シリーズは、今回PS2にプラットフォームを変えたことでさらなる進化を遂げた。動物の世話をしたり、農作物を育てたりするなどのゲーム性は、若干の変化はあるものの、ほぼこれまでどおり。だが、美麗な3Dグラフィックで牧場空間を構築することで、より生活感の説得力は増した。朝もやがかる牧場の空気感、ログハウス、かすみがかつた湖等々、自然いっぱいの箱庭空間で過ごす日常は、われわれを確実にノンキに導いていく。「おっ、ジャガイモ育ったなあ」と、一人つぶやいてみたりする。

肩に力が入るゲームが多い昨今、呑み気分の絶頂体験を確約してくれるこの2タイトルは、貴重だ。

この夏、一番優しい冒険が始まる。

STAR HEARTS

スターハーツ

～星と大地の使者～

8月2日発売予定 価格4,980円(税抜)

■アクションRPG ■ワンダースワンカラー専用カートリッジ
■ワンダースワン通信ケーブル対応

WonderSwan Color
ワンダースワンカラー本体 標準価格 6,800円(税別)

WonderGate
ワンダースワンカラー本体の互換品です

GO!ワンダースワンWeb!!!
<http://www.swan.channel.or.jp/>

©BANDAI 2001. Illustrated by Kow Yokoyama
ワンダースワンカラー本体は別売です。●画面は開発中のものです。●画面はパソコンモニター
株式会社バンダイ

全世界を席巻した激難カードゲームを
TVゲームでスムーズに覚えよう

MAGIC: The Gathering

(DC/セガ/6800円)

93年に発売された全世界で大ブームに、日本にも大きな影響を与えたトレーディングカードゲームのTVゲーム化。実際のゲームが忠実に再現され、他人と対戦した気分が楽しめる。複雑なゲームルールを覚えたい人にはうってつけかも

カプコンの超自信作ボードゲームが
パワーアップして再登場!

ガイアマスター

決戦!世紀王伝説

(DC/カプコン/5800円)

PSで発売された前作をパワーアップさせたドリキヤス等、キャラクターにはさまざまな能力「ラッキー」があり、2回行動や強奪、収入倍増など、ある一定の確率で発動する。その能力をうまく把握するのが勝利への近道。一見、大層なように、実は奥の深い戦略が要求される